

国民健康保険学習会

安倍政権は昨年4月から、国保の財政運営を都道府県に一本化する「国保の都道府県化」をスタートさせ、市町村が独自に行っている一般会計から国保会計への繰り入れをやめさせようとしています。

6月に決定した「骨太の方針」では、繰り入れ削減や国保税の徴収強化などの“努力”が足りない自治体には交付金を減額するとしています。

今までも高い国保税に悲鳴があがっています。繰り入れが削減、廃止されれば、住民の負担増につながり、命も健康もおびやかされます。

安倍政権がすすめる国保税大幅値上げをやめさせるために力をあわせましょう。

と き **11月20日(水)午後2時～4時半**

ところ **県議会棟2階・中会議室**

講師 **谷本 諭 さん**
さとし



講師紹介

日本共産党経済・社会保障政策委員会副責任者
小池晃参院議員元秘書

『議会と自治体』2019年1月号

“「国保政策」を活用し、国保料(税)引き下げの国民的協同を”などを執筆

日本共産党
茨城県議団ニュース